~軽井沢町の"今"を伝える情報紙~

2015年 1·2 月号 Vr.

Vr.

Vr.

Vr.

Vr.

Vr.

Vr.

Vr.

Vr

Vr

Vr

Vr

Vr

Vr

発行 軽井沢町ボランティアセンター 〒389-0111 軽井沢町大字長倉 4844-1 木もれ陽の里 電話 45-8113 FAX 46-2116

http://www.ktvc.jp Email karu-vc@eco.ocn.ne.jp

謹賀新年 今年もよろし(お願い申し上げます

昨年は、長野県北部を震源とする地震災害が発生し、その支援活動等を通じ、改めて日々の暮らしの中での結び付きやつながりを意識する機会となりました。軽井沢町でも昨年 2月に豪雪災害を経験しました。そこでもご近所同士の助け合いや声掛けがなによりも嬉しかったという声をたくさん耳にしました。

さて、軽井沢町ボランティアセンターは、今年3月に開催予定の「第5回ちいき活動みほん市」に向けて準備を進めています。どんな企画になるか!?地域の皆さまに足を運んでいただけるよう工夫を凝らしていきますので、どうぞお楽しみに!!

頑張っています!地域のボランティアさん!

軽井沢町内の小学校では、地域のボランティアや当事者を講師とした「福祉教育」を進めています。ボランティアセンターでも学校側の希望や要望に合わせた調整をしています。 福祉教育を通じて、命の営みに気付き、普段の暮らしがより充実したものとなるように と願う先生方の思いを受けて、ボランティアの皆さんも頑張っています!

地域住民が学校と連携して教育活動に参加する意味合いは、長野県の「しあわせ信州創造プラン」にも位置付けられています。今後も先生方と手を取り合いながら、軽井沢町の子どもたちのために出来ることを探して行こうと思います。

【しあわせ信州創造プランの概要】

(地域に開かれた信頼される学校づ(り)

コミュニティスクールなど、家庭や地域が小・中学校を支える仕組みを構築し、地域に 開かれ信頼される学校づくりを進めます。

【主な取組】

Vr.

Vr.

Vr.

Vr.

Vr.

Vr.

Vr.

Vr.

Vr

Vr

Vr

Vr

Vr

Vr

- ○保護者や地域住民が学校運営に参画し、学習支援や教育環境の整備などの教育活動を支援する信州独自の仕組み(信州型コミュニティスクール)を検討し、その普及を推進します。
- ○学校組織のマネジメントの改善、新たな研修体系の確立、教員採用や人事評価の見直し、市町村等への権限移譲など、新たな教育行政の仕組みづくりを推進します。
- ○フリースクールなど民間団体との連携による不登校児童生徒への支援を行います。
- ○いじめに悩む児童生徒や保護者を支援するとともに、民間の支援団体や関係機関による「いじめNO!県民ネットワークながの」との連携などによりいじめを見逃さない環境づくりを推進します。
- ※県民の皆様へ ・保護者はもとより地域住民の皆様は、学校運営に積極的な支援をお願いします(県のホームページより)





平成 26 年度 災害ボランティア活動フォーラム

〜災害経験は地域・人を強くする〜 が開催されました!

11月16日(日)、木もれ陽の里を会場に平成26年災害ボランティア活動フォーラムを開催しました。当日は大勢 の参加者へ、「災害時における強みと弱み」について、NPO 法人ローカル・コミュニティの高田克彦代表理事に基調講演と ワークショップを、そして、今回は障がいを持つ方から見た「地域」とはどう見えているのかという、テーマで軽井沢聴 覚障がいの会代表の関真介さんに、関さんの用いる手話を当日同席した手話通訳者が読み取って参加者に口頭で伝える 「読み取り」という方法を通じて情報発信をしていただきました。

ご参加いただいた皆さんは、災害時の備えは日頃の心構えであるという視点を持ち帰っていただけたようです。





分科会は専門研修と一般研修



昨年の軽井沢町の豪雪について、社協の対応を説明



出された意見をまとめて発表。これらをどう生かすかが 問われます

第5回ちいき活動みほん市が開催されます!

今年で5年目を迎えるみほん市。毎回参加される皆様の創意と工夫で確かな実績を積んでいます。軽井沢町で暮らす方々が、生きがいや、やりがいを感じることのできる地域を手作りし、やわらかいつながり・ゆるやかなネットワークを次世代に引き継いでいきましょう!

対象者: 誰でも参加可能です。 お気軽にお越しください!

日 時:平成27年3月7日(土) 軽井沢町中央公民館 大講堂他 13時30分~15時30分

内 容: 地域住民の地域貢献活動に役立つ情報交換会

自分の活動テーマを発見できる各種団体の PR コーナー

活動者同士のコミュニティづくりのためのサロン

企業の社会貢献活動の入り口となる情報や取り組みの例をご紹介 他

参加費:無料。今後の町づくりへの「夢や希望」をお持込ください!

申込方法:出展希望団体はボランティアセンターへお申し込みください。

参加希望の方は直接会場へお越しください。

~各種講演会・イベントのご案内~

【農医講演会 内海聡講演会 「医療と自然農法」】

日時:27年1月29日(木) 9時30分開場/9時45分開演/終了12時30分まで

会場:エコールみよた あつもりホール

問い合わせ先: MOGURIN KARUIZAWA 代表 酒出 (さかいで) 090-6523-1456

Email: mog39@me.com

参加費: | 人 |, 500 円

【第 7 回 メカトロニクス教室 in 軽井沢 2015】

日時: 平成 27 年 1 月 17 日 (土)・31 日 (土)、2 月 21 日 (土)

大会日:3月21日 (土)

会場:軽井沢中央公民館2階大講堂

問い合わせ先:軽井沢いきいき子どもネットワーク「ノーメディアチャレンジの会」

O267-48-5236 (真島) Email:iki2konet@gmail.com

材料費:武者口ボを持っていない人は 1 人 8,000 円

(ロボット 1 台分+手動コントローラー代)

武者口ボを持っている人は無料!(追加部品は有料)

参加対象: 小中学生以上 (小学校低学年は保護者同伴制作です)

※親子ペアでの参加も歓迎!

参加費:制作者のみ700円(保険代・諸経費等)を各回に集金します

講師:NPO法人 MRC ワークスの方々

(ホームページ「メカトロニクス&ロボット・クラフトワークス」で検索)

【沖仁&臼澤みさきチャリティーコンサート】

日時:平成27年3月8日(日) 15時30分開場/16時開演/18時終演

会場:軽井沢大賀ホール

出演:沖仁(有限会社トーン所属)・臼澤みさき(株式会社ハニカムエンターテイメント所属)

主催:沖仁&臼澤みさきチャリティーコンサート実行委員会

後援:軽井沢町・軽井沢町教育委員会・軽井沢町社会福祉協議会・軽井沢町商工会

軽井沢ライオンズクラブ・軽井沢ロータリークラブ・軽井沢青年会議所・大槌町

大槌町教育委員会·大槌町社会福祉協議会 (予定)

入場料:前売り券 2,000 円/当日券 2,500 円

チケット販売先:旧軽井沢音羽ノ森・モトテカコーヒー/A - WOTO

問い合わせ先:旧軽井沢音羽ノ森 0267-42-7711/モトテカコーヒー 0267-41-0946

《知ってる!? 意外と知らない"あれ・それ"》

~ボランティア活動とお金の関係~

ボランティア活動にも色々な言葉や考え方があるようです。例えば、「有償ボランティア」という言葉を良く耳にするようになりました。本来のボランティア活動は「無償・手弁当の活動」を意味し、金銭には変えられない喜びや楽しみを積み重ね、より豊かな生活を営むことを指します。しかし、そこに「有償」と名前が付くと、サービスの延長上にボランティア活動が存在してしまいます。言葉は正確に使用しないとならないのですが、最近は「有償ボランティア」という活動が各種制度の隙間を支える支援・住民主体の生活支援活動の代名詞として発展してきています。

しかし、一方ではボランティア活動の対価として報酬を得ることを禁じている法律などはなく、活動者ご本人の良識に委ねていることも少なくありません。お金はボランティア活動を依頼している側と活動をする側の心理的な均衡を破ってしまい兼ねないのです。

上記した「金銭には変えられない喜びや楽しみを積み重ね、より豊かな生活を営む」ことをボランティア活動を通じて多くの方々に感じ取っていただきたい、そして、何よりも「社会的弱者への支援」から「ご近所同士から始まる普段のお付き合い」という、普段の暮らしに密着した取り組みのひとつとして地域で広がりを見せることをお手伝いしていきたい、とボランティアセンターは考えています。

《シリーズ》ボランティアってこんなこと!?



さて、今回もボランティアとは

恋愛のようなものと話す早瀬さんの言葉をお借りします。

-出会いは偶然によるところが多い-

会社で書類を落とした女性社員と、偶然それを拾い上げようとした男性社員 が恋愛に発展していくというテレビドラマを見たことがあります。

偶然か必然は置いておいて (笑)、偶然の出会いから発展することは、これ 以外にもたくさんあります。

ボランティア活動も、ある日訪れた場所で見たチラシに感銘を受けて、「自分にも何かできないか?」という動機を抱いて活動に飛び込む、なんていうことも良く聞く話です。ボランティア活動の受けても担い手も、もしかするといつも偶発的な出会いや別れを繰り返しているのかもしれません。

ですから、一期一会・金銭によらない精神的な喜びや満足感を心から味わうことができるのかもしれません。

最後までお読みくださりありがとうございました。次回は3月に発行予定です。